

校長室 だより

平成29年8月25日 尼崎市立常陽中学校 校長 小 谷 豪 郎 No.9

2学期の始まりです

今年度から、尼崎市の中学校では8月25日が2学期の始業式になり、夏休みが1週間短縮されることになりました。

1学期の終業式で話をしました、「1学期を振り返り、自分の課題や不足していたところを夏休み中に解決して、新しい気持ちで2学期を迎えるように準備しましょう」どうですか? 充実した実り多い夏休みになりましたか。普段は出来ない体験等により感動・感激を味わうことは出来ましたか?

夏休みの初めには、県大会に出場した バドミントン部、陸上競技部、柔道部 水泳競技のみんなが『チーム常陽』 として猛暑の中で頑張っていました。 先生の田舎から会場が近かったので、 バドミントンの応援に行きましたが、 日頃は室温が38℃になる本校体育館 で練習をしていますが県大会の会場は、

冷房が入っていて思っていたより応援する者にも快適でした。 猛暑の夏休みを新チームの練習で頑張っていた各部活の皆さん、9月からは新人戦が始まります、最後の夏に向けて先は長いですが目標は高く確実に歩みを進めていってください。

部活動だけではありません、学習への取組についても、2学期への準備は十分に出来ていることと思います。自分も気づかなかった新しい自分を発見できる、そんな2学期にしてほしいですね。

3年生はお家の方と十分に話し合い、 目標決定が出来ましたか?

2年生はトライやるがあり自分の将来を見つめる良い機会にしてください。

1年生はこの夏に成長した姿を2学期の学校生活の中で発揮してください。



夏恒例の吹奏楽コンクールで頑張りが一段落した後、吹奏楽部が 夏恒例の吹奏楽コンクールで頑張り『銀賞』を受賞しました。 他校は50人・60人といった部員数で取り組んでいる学校が ほとんどですが、本校は37人で他校に負けないぐらいの迫力 有るとても素晴らしい演奏を披露してくれました。

部員たちには失礼ですが、大会直前の練習で校内に響いていた音を聞いていて、ピィ〜♪ とか ピロロ〜? とか大丈夫かなあ、と首をかしげることが多かったですが、さすがみんなは、「YDK」やれば出来る子でした。感動しました。

岩佐先生、斎藤先生、そしてレッスンに来ていただいていた 先生方、ありがとうございました。3年生がこれで引退して、 またまた少人数になってしまいますが、1・2年生で先輩たち の思いをつないでしっかりと頑張ってください。

親も学ぶキャリア教育

本年度、4月から生徒にだけ進路選択について指導しても、 相談する保護者に正しく理解されていないのではないか?

入試方法が変わり学区再編から3年経過したが、複数志願、 推薦入学、特色選抜、多部制などについてまだまだ正しい理解 がされていないので、生徒だけではなく保護者にも正しく理解 していただき、私学と公立、尼崎市内の学校と近隣市町の学校 など、子どもたちにとってどういった進路選択があり、個性を 伸ばして将来へつなげて行くには、などを考えていただき親子 でしっかりと話し合い進路選択を進めていってほしいと考え、 伊藤教頭先生が講師になって「キャリア教育講座」を続けてい ます。

恒例の季節のお影

皆さん知ってました? 暦の上では8月7日が『立秋』といって秋の始まりになります。まだまだ暑い日が続きますがこれ以降は夏の名残りの「残暑」といいます。

夏と言えば、ゼミの声ですよね、私たちの子どもの頃はセミといえば、アブラゼミが中心でしたが、最近は都会で観られるのは、ほとんどがクマゼミです。これは卵から幼虫になり生活する土に関係があるそうです。アブラゼミは湿気のある軟らかな土、クマゼミは乾燥した硬い土でも大丈夫、と言うことで、最近の温暖化、猛暑の中で都市部ではアブラゼミが生息しにくくなってきているそうです。クマゼミは日の出と共にお昼前まで、アブラゼミは昼前から午後にと言うようになく時間帯が違っているそうです。不思議ですね。



7月25日に市内全体の特別 支援学級の合同合宿が京都府の るり渓少年自然の家でありました。ここは標高が高く夏でも木 陰に入ればとても涼しいところ です。この日も都会では全く聞

かなくなった、ヒグラシの声が森に響いてとても涼しげでした皆さんヒグラシの声って聞いたことありますか?

今日、25日は『処暑』となります。暑さが少し和らぎ、朝の風や夜の虫の声に、秋の気配を感じられるそんな時期になります。また、来週の9月1日は、二百十日と呼ばれ、立春から数えて210日目で台風が良くやってくる日とされています。現在では『防災の日』とされています。

【今月の言葉】

『 愚痴の数だけ 良いことをすれば 誰もがみんな 幸せになる 』

愚痴を言っている時間を楽しいことや自分への プラスの時間に切り替えるだけで、有意義な時間 が増えて幸せな時間を増やすことが出来る。